

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1  
電話：03-3541-5151（代表）  
循環器内科 木全 啓

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 痔菜換気内科 横山 泰廣

# 持続性心房細動の方を対象とした アブレーション治療方法に関する研究

## 1.研究の対象

2015年1月から2018年3月までに持続性心房細動に対してカテーテルアブレーションを受けられた方。

## 2.研究の目的・方法

「7日以内に自然停止する心房細動」と定義されている発作性心房細動はカテーテルアブレーションによる左房―肺静脈電氣的隔離有効な治療方法として確立しています。一方「7日を超えて持続する心房細動」と定義されている持続性心房細動は変性した心房全体が心房細動の維持に関与するため、上記の治療に加えてさまざまな治療が行われていますが、施設間で方法が異なり、標準的な治療方法は確立されておられません。

当院では従来の方法の解析記録と、その記録を別の方法で解析することでより有効な治療方法の探索する研究を行っています。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）や治療時の心電図記録を用いての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年12月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

ID、性別、生年月日、身長、体重、合併症、既往歴  
心エコー結果、アブレーション治療データ  
治療時の合併所の発生状況、術後の心房細動の再発の有無など